

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U) 平2-8039

⑬ Int. Cl.<sup>5</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成2年(1990)1月18日

H 01 L 21/68

G

7454-5F

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑮ 考案の名称 ウエハ位置決め装置

⑯ 実 願 昭63-82917

⑰ 出 願 昭63(1988)6月24日

⑱ 考 案 者 小 林 寛 京都府京都市伏見区羽東師古川町322番地 大日本スクリーン製造株式会社洛西工場内

⑲ 出 願 人 大日本スクリーン製造 京都府京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目天神北町1番地  
株式会社

⑳ 代 理 人 弁理士 竹沢 荘一

㉑ 実用新案登録請求の範囲

水平に保持され、中心にウエハ支持手段を装着したベース板と、

該ベース板に沿って、前記ウエハ支持手段装着位置を中心として、放射状に設置した複数組のガイドレールと、

該ガイドレールにそれぞれ摺動可能に装着され、前記ベース板の上面に突出する上端側に位置決めピンを立設し、かつ、下面側に連結軸を垂設した複数個の摺動子と、

前記ベース板の下方に、前記中心位置回りに回転可能に設置された回転板と、

該回転板の周縁に、前記各ガイドレールの配置と等しい角度間隔で、かつ、中心から等距離の位置に、それぞれ一端が枢着され、他端が前記摺動子の下面に垂設された連結軸に係合することにより、前記回転板の回転により前記複数個の摺動子をそれぞれのガイドレールに沿って、同期的に移動させる複数個のそれぞれ等長のロッドと、

前記回転板の周縁から半径方向に突出した回転駆動用のフオークと、

先端部が前記フオークに摺動可能に嵌設されて回転するクランクと、

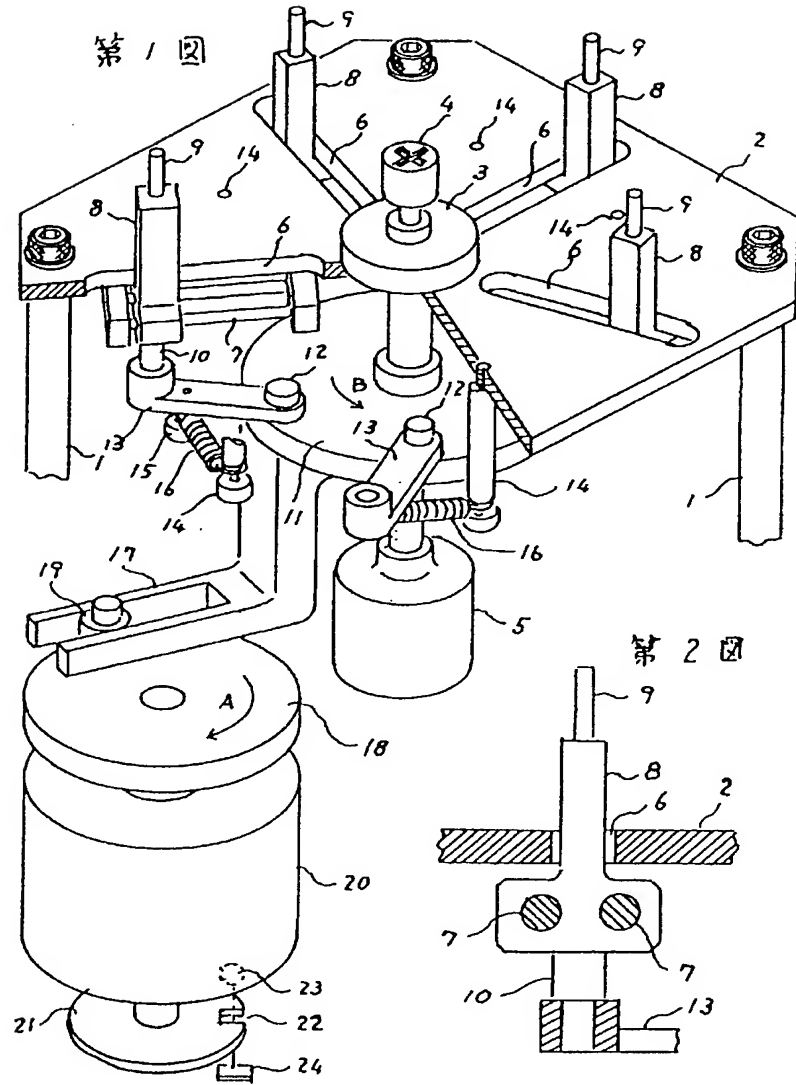
該クランクを回転駆動するためのパルスモータと、

前記各摺動子が、外方へ移動した位置を基準として、前記パルスモータに所要個数の制御パルスを入力させ、前記回転板を入力パルス数に対応する角度回転させて、前記各摺動子に立設した位置決めピンを、対象とするウエハの寸法に対応する位置に、同期的に移動させる駆動制御手段とを備えたウエハ位置決め装置。

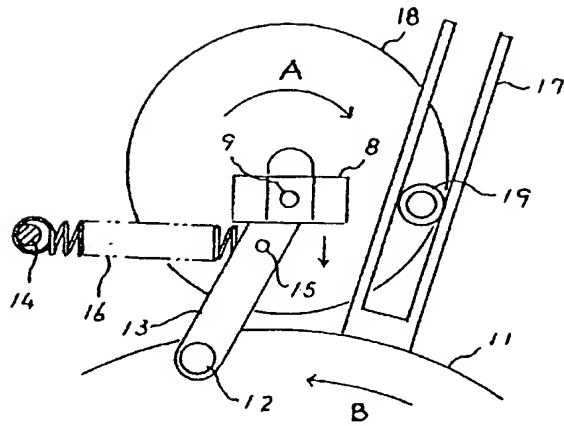
図面の簡単な説明

第1図は本考案の1実施例装置の構成を示す斜視図、第2図は摺動子の立面図、第3図及び第4図は摺動子の移動機構を説明する平面図、第5図Aは本考案の5本の位置決めピンによるウエハの位置決めを示す平面図、同図B、Cは位置決めピンが4本ないし3本の場合の誤差を示す平面図である。

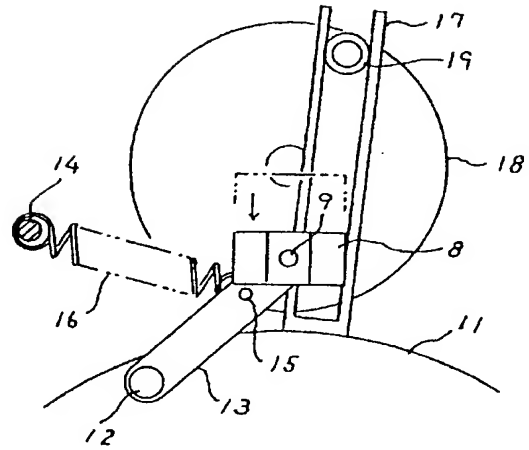
2……ベース板、4……真空吸着チャック、5……モータ、6……透漕、7……ガイドレール、8……摺動子、9……位置決めピン、10……連結軸、11……回転板、12……軸、13……ロッド、14、15……バネかけ軸、16……スプリング、17……フオーク、18……クランク、19……ローラ、20……パルスモータ、21……セクター板、23……ランプ、24……光電素子、W……ウエハ、F……オリエンテーション・フラット。



第 3 図



第 4 図



第 5 図

